

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 星和電機株式会社
 コード番号 6748 URL <http://www.seiwa.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増山 晃章
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 愛知後 秀作
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月12日

上場取引所 大

TEL 0774-55-8181

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	8,487	—	△492	—	△509	—	△667	—
20年3月期第2四半期	8,139	23.2	△431	—	△505	—	△462	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△55.06	—	—	—
20年3月期第2四半期	△38.18	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	18,129	8,506	46.3	692.53			
20年3月期	20,616	9,160	43.8	745.03			

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 8,389百万円 20年3月期 9,029百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,200	△8.1	600	△53.7	500	△56.4	400	—	33.01

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無
- (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	12,382,000株	20年3月期	12,382,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	267,660株	20年3月期	264,860株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	12,115,911株	20年3月期第2四半期	12,122,340株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月23日に公表した通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成20年11月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、さまざまな不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合があります。
3. 当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期（6か月）におけるわが国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融・株式市場の混乱、原油および原材料価格の高騰などにより企業収益の悪化や設備投資の減少が見られ、景気減速感が一段と強まりました。

このような中、当社グループにおきましては、コスト競争力の強化と顧客満足度の向上に努め、積極的に営業活動を展開しました。

この結果、当第2四半期の連結売上高は84億87百万円（前年同期比4.3%増）となりました。経常損失5億9百万円（前年同期は5億5百万円の損失）、当四半期純損失6億67百万円（前年同期は4億62百万円の損失）となりました。

なお、当グループの売上高は通常の形態として、他の四半期に比べ第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、業績に季節的変動があります。

事業部門別の営業の概況は次のとおりであります。

（電気機器関連事業）

情報機器部門につきましては、この部門の主力製品であります道路情報機器において、期首の受注残高物件の売上が前年同期に比べ増加しました。この結果、売上高は22億89百万円（前年同期比36.0%増）となりました。

照明機器部門につきましては、民間設備投資関連の産業用照明器具が減少しましたが、公共投資関連の道路・トンネル照明器具が増加しました。この結果、売上高は21億69百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

樹脂製品部門につきましては、民間設備投資関連の配電盤用などの配線保護機材は減少しましたが、個人消費のエアコン用配管保護機材は、増加しました。この結果、売上高は18億21百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

新規事業部門につきましては、電磁ノイズ対策製品が前年同期水準で推移しましたが、オプトデバイス製品は、アミューズメント業界のホール設置自粛や販売価格の低下により減少しました。この結果、売上高は20億34百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

以上、電気機器関連事業の売上高は83億15百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

（その他の事業）

その他の事業につきましては、商品仕入販売は65百万円、情報サービスなどは1億6百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は1億71百万円（前年同期比34.9%減）となりました。

なお、前年同期増減率については、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債、純資産の状況

当第2四半期末の資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少により、資産の残高は前連結会計年度末に比べ43億90百万円減少し、181億29百万円となりました。負債の残高は、支払手形及び買掛金の減少や長期借入金、短期借入金の返済による減少の結果、前連結会計年度末に比べ34億64百万円減少し、96億23百万円となりました。純資産の残高は、利益剰余金の減少や評価・換算差額等が減少した結果、前連結会計年度末に比べ9億26百万円減少の85億6百万円となりました。

（2）キャッシュ・フローの状況

当四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下資金という。）は前連結会計年度末と比べ3億26百万円減少し、20億75百万円となりました。

当四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は18億19百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純損失が7億51百万円ありましたが、売上債権の減少48億31百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は3億60百万円となりました。これは、主にLED製造設備を中心とした有形固定資産の取得による支出が3億11百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は17億88百万円となりました。これは、短期借入金の減少9億81百万円や長期借入金の返済による支出が6億59百万円等あったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間における業績ならびに、公共投資の抑制傾向や景気後退など、予想以上に厳しい市場環境を受け、当初の業績予想を修正しております。

情報機器事業は、道路関連の暫定税率延長法案の成立遅れのため、発注が遅れているなかで発注総額も前期に比べて減少することが予想されます。照明機器事業は、景気後退の影響により設備投資が落ち込んでおります。また新規事業では、オプトデバイス製品でアミューズメント業界のホール設置自粛が続いております。

これらの事業による売上減少の影響が大きく、生産性の効率化や業務の合理化による経費の削減、徹底したコストダウン活動による原価の低減に努めますが、前回の発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、平成20年11月の確定拠出年金制度の導入にともない、特別利益を計上する予定であります。

詳細は、本日（平成20年11月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

④ リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

なお、この変更による損益への影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,262,557	2,589,123
受取手形及び売掛金	4,083,669	8,914,687
有価証券	59,952	7,436
商品	19,042	1,967
製品	1,372,271	1,277,487
原材料	2,275,739	2,192,189
仕掛品	1,473,478	779,578
その他	544,322	424,932
貸倒引当金	△105	△304
流動資産合計	12,090,927	16,187,097
固定資産		
有形固定資産	3,203,369	3,327,854
無形固定資産	74,730	40,346
投資その他の資産		
投資有価証券	1,509,181	1,743,955
その他	1,401,165	1,370,918
貸倒引当金	△150,191	△150,191
投資その他の資産合計	2,760,154	2,964,681
固定資産合計	6,038,255	6,332,882
資産合計	18,129,183	22,519,979
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,875,073	5,376,690
短期借入金	875,000	1,856,123
1年内返済予定の長期借入金	791,100	1,224,300
未払法人税等	30,944	53,999
その他	1,502,850	1,548,599
流動負債合計	7,074,968	10,059,712
固定負債		
長期借入金	592,200	818,400
退職給付引当金	897,424	903,228
役員退職慰労引当金	71,990	89,440
偶発損失引当金	701,237	884,000
その他	285,255	333,021
固定負債合計	2,548,107	3,028,090
負債合計	9,623,075	13,087,802

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,380,000	3,380,000
資本剰余金	3,613,665	3,613,665
利益剰余金	1,221,618	2,034,111
自己株式	△193,122	△191,930
株主資本合計	8,022,162	8,835,846
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	356,673	465,262
為替換算調整勘定	10,691	7,297
評価・換算差額等合計	367,364	472,560
少数株主持分	116,580	123,770
純資産合計	8,506,107	9,432,177
負債純資産合計	18,129,183	22,519,979

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	8,487,021
売上原価	7,267,641
売上総利益	1,219,379
販売費及び一般管理費	1,711,574
営業損失(△)	△492,195
営業外収益	
受取利息	2,660
受取配当金	21,863
不動産賃貸料	18,473
その他	23,814
営業外収益合計	66,812
営業外費用	
支払利息	32,102
売上割引	48,347
その他	3,964
営業外費用合計	84,414
経常損失(△)	△509,797
特別利益	
貸倒引当金戻入額	199
特別利益合計	199
特別損失	
固定資産除却損	9,436
減損損失	182,000
投資有価証券売却損	716
投資有価証券評価損	8,505
損害賠償金	25,807
偶発損失引当金繰入額	15,710
特別損失合計	242,175
税金等調整前四半期純損失(△)	△751,773
法人税、住民税及び事業税	8,440
法人税等調整額	△87,549
法人税等合計	△79,109
少数株主損失(△)	△5,576
四半期純損失(△)	△667,087

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△751,773
減価償却費	313,727
投資有価証券評価損益(△は益)	8,505
減損損失	182,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,804
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△182,762
受取利息及び受取配当金	△24,524
支払利息	32,102
固定資産除却損	9,268
売上債権の増減額(△は増加)	4,831,150
たな卸資産の増減額(△は増加)	△888,537
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,502,489
その他	△184,681
小計	1,836,180
利息及び配当金の受取額	25,139
利息の支払額	△24,536
法人税等の支払額	△16,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,819,961
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△311,730
無形固定資産の取得による支出	△34,594
投資有価証券の取得による支出	△23,759
投資有価証券の売却による収入	4,044
その他	5,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△360,655
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△981,123
長期借入金の返済による支出	△659,400
自己株式の取得による支出	△1,191
配当金の支払額	△145,405
少数株主への配当金の支払額	△1,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,788,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,449
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△326,549
現金及び現金同等物の期首残高	2,401,559
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,075,009

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額 (千円)	百分比 (%)	
I 売上高		8,139,997	100.0
II 売上原価		6,797,350	83.5
売上総利益		1,342,646	16.5
III 販売費及び一般管理費		1,774,028	21.8
営業損失 (△)		△431,381	△5.3
IV 営業外収益			
1. 受取利息	4,845		
2. 受取配当金	22,229		
3. 不動産賃借料	18,182		
4. その他	11,693	56,951	0.7
V 営業外費用			
1. 支払利息	41,499		
2. 売上割引	48,229		
3. 生命保険解約損	14,391		
4. 貸倒引当金繰入額	17,688		
5. その他	8,913	130,722	1.6
経常損失 (△)		△505,152	△6.2
VI 特別利益			
1. 投資有価証券売却益	4,985	4,985	0.1
VII 特別損失			
1. 固定資産除却損	17,526		
2. 投資有価証券評価損	44,912	62,438	0.8
税金等調整前中間純損失 (△)		△562,606	△6.9
法人税、住民税及び事業税	29,632		
法人税等調整額	△134,374	△104,742	△1.3
少数株主利益		5,013	0.1
中間純損失 (△)		△462,877	△5.7

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失	△562,606
減価償却費	326,464
投資有価証券売却益	△4,985
投資有価証券評価損	44,912
貸倒引当金の増加額	15,100
退職給付引当金の減少額	△22,181
役員退職慰労引当金減少額	△2,850
受注損失引当金の増加額	21,959
受取利息及び受取配当金	△27,075
支払利息	41,499
固定資産除却損	16,977
売上債権の減少額	4,522,392
たな卸資産の増加額	△1,867,563
その他流動資産の増加額	△118,015
仕入債務の減少額	△1,846,111
その他流動負債の増加額	337,488
その他	△1,735
小計	873,670
利息及び配当金の受取額	25,797
利息の支払額	△38,291
法人税等の支払額	△21,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	839,956
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△527,843
投資有価証券の取得による支出	△29,324
投資有価証券の売却等による収入	262,433
貸付けによる支出	△50,000
貸付金の回収による収入	2,093
保険積立金の積立てによる支出	△86,112
保険積立金の解約による収入	170,072
その他	10,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247,798

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純減少額	△412,103
長期借入れによる収入	660,000
長期借入金の返済による支出	△616,886
配当金の支払額	△121,247
少数株主への配当金の支払額	△2,520
自己株式の取得による支出	△2,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	△495,750
Ⅳ 現金及び現金同等物にかかる換算差額	1,404
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額	97,810
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	2,201,027
Ⅶ 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,298,838

6. 販売及び受注の状況

部門別売上高（連結）

項目	前連結第2四半期		当連結第2四半期		前連結会計年度	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
情報機器	1,683	20.7	2,289	27.0	11,053	45.8
照明機器	2,172	26.7	2,169	25.5	5,128	21.2
樹脂製品	1,743	21.4	1,821	21.5	3,125	12.9
新規事業	2,276	28.0	2,034	24.0	4,168	17.3
その他	263	3.2	171	2.0	686	2.8
合計	8,139	100.0	8,487	100.0	24,162	100.0

部門別受注状況（連結）

項目		前連結第2四半期		当連結第2四半期		前連結会計年度	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
受注高		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	情報機器	6,039	55.2	3,092	41.4	11,191	55.2
	照明機器	2,617	23.9	2,313	31.0	4,891	24.2
	新規事業	2,289	20.9	2,063	27.6	4,177	20.6
合計		10,947	100.0	7,469	100.0	20,259	100.0
受注残高		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	情報機器	7,686	85.1	4,270	83.7	3,467	84.0
	照明機器	1,108	12.3	570	11.2	426	10.3
	新規事業	238	2.6	262	5.1	234	5.7
合計		9,033	100.0	5,103	100.0	4,128	100.0